



Leaf

平成18年8月
盛岡市三本柳6-1-1
盛岡赤十字病院
地域医療連携室
発行責任者 院長 利部 輝雄

盛岡赤十字病院医療連携だより No.10

基本理念

私たちは、人道・博愛の赤十字精神にもとづき、みなさまの生命と健康を守るために、信頼される医療を実践します。

9月から稼働します 総合診療センター・内視鏡センター・外来化学療法室

当院では新患者様の要望に迅速に応えるべく院内の医療設備を大改築しております。

特に待ち時間が長いと指摘されている外来診察には、午前8時45分から午後5時まで総合診療センターを医療社会事業室内に設置し、

- ① どの科を受診したらよいかわからない患者様
- ② 紹介状なしの患者様
- ③ 全身の検索を希望の患者様
- ④ いろいろな疾患を持ち、多数の科にかからなければならない患者様

に対応すべく診療ブースを増設し診察する体制を作りました。その診察の結果、診療科が決まれば次回の予約を行います。

また、内視鏡センターを新設し、内視鏡検査を迅速に実施します。食事を摂らないで来院した患者様には即胃カメラを受けることができる体制にしました。遅くとも1週間以内には胃カメラを受けることができるようになります。

同時に外来癌化学療法室も新設し、安全で快適に日帰りで化学療法が受けられるようになります。

皆様に安心して良い医療を受けられる体制を少しずつですが整備しておりますのでよろしくお願いいたします。

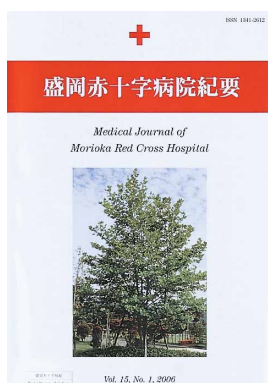
副院長 村井 啓子

お知らせ

「盛岡赤十字病院紀要」について

図書委員会委員長（放射線科） 阿部 知博

当院では、学術的なレベル向上を図り、診療内容をより充実させるための活動の一環として、各診療科の1年間の業務内容や研究論文をまとめた雑誌「盛岡赤十字病院紀要」を発行しております。年1回の発行で、本年は第15巻1号（A4版オフセット印刷158頁）を6月30日に発行致しました。ご希望の方には無料でお送りいたしますので、当院総務課（担当：沼田）までお申込みください。



＜病院機能評価認定病院＞ の仲間入りをいたしました！



このほど、当院は病院機能評価の認定証（Ver.4）の交付を受けました。今後とも認定病院としての名に恥じない医療の提供に努めて参りますので、皆様の一層のご指導・協力をお願いいたします。

＋ 連携室からのお知らせ ＋

組 織 再 編

医療安全の取り組みを強化するために、日赤全体の取り組みです。

医療社会事業室のなかに、地域医療連携室・医療安全推進室・医療相談室が一体的に集約されました。

地域医療連携室は、内科外来の方へ移りました。紹介予約患者様には直接外来受付に行っていただくようになりました。

健診部がC棟へ移転しました

健診業務の一層の充実とのために、一泊ドックの宿泊室は個室になりました。ゆったりしたスペースでくつろぎながら受けることができます。

7月28日(金)NBC災害除染セット 取扱研修会が開かれました。

災害拠点病院としていかなる災害にも対応できる体制づくりのため、この春、当院に国民保護法関連救護活動資材としてNBC災害除染セットが配備されました。

NBC災害とは

Nuclear : 核(放射性物質)
Biological : 生物剤
Chemical : 化学剤

によるテロや事故のことです。

除染セットとは

病院内に「NBC」を持ち込まないようにする院内汚染防止のセットです。救助者は防護服を着用し、仕切られたエアテントの中で搬送された被災者のトリアージと脱衣・シャワーによる洗浄・水分の拭き取りを行い、病院内の治療エリアに搬送します。



新任医師の自己紹介コーナー



平成 18 年 4 月から 6 月に着任した医師です



第一整形外科
部 長
三 木 治 夫

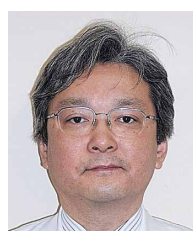
平成18年4月より当院整形外科は約1ヶ月間の休診後、岩手医科大学整形外科より3名の医師が赴任して再開されました。広くすべての整形外科領域の診療が行えるよう頑張っけてゆきたいと思っています。地域の医療機関には、すでに多数の患者紹介を受け大変お世話になっておりますが、今後とも宜しく願い申し上げます。



小 児 科
副 部 長
大 和 田 毅

平成18年4月より小児科勤務させていただいております。以前は6年間、宮古市国民健康保険新里診療所に医師一名、歯科医師一名で勤務しておりました。地域の先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。今後も引き続きよろしくお願い申し上げます。

今年で医師として13年目になります。久しぶりの小児科勤務はとても新鮮で、ちょっとした発見に毎日触れることができます。まだまだ未熟者ですので、今後一層の研鑽が必要と肝に銘じて診療に取り組む所存です。御指導の程、何卒、宜しくお願い申し上げます。



アレルギー科
部 長
伊 藤 晴 方

昭和62年岩手医科大学卒業、平成3年、過敏性肺臓炎についての研究で博士号を取得いたしました。その後、米国ネブラスカ州立医療センターにて3年間気道上皮の研究を行い、帰国後は岩手医科大学第三内科にて診療・研究・教育を行ってまいりました。

現在アレルギー科は成人喘息を中心に診療を行っております。今後皆様のご協力とご指導をいただきながら実績を積み重ねてまいる所存であります。よろしくお願い申し上げます。(4月着任)



外 科
副 部 長
星 川 浩 一

出身地：盛岡市
出身校：山口大学
趣 味：スポーツ全般、釣り、パチスロ
家 族：妻1、子1

外科医として修練し今年で7年目となります。医師として外科医として一人前となるべく日々精進していきたいと思っております。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。(4月着任)



第二整形外科
部 長
一 戸 克 明

18年4月より盛岡赤十字病院整形外科に勤務しております。私は盛岡市出身で約8年ぶりに盛岡に帰ってきました。整形外科一般の診療もさることながら、今後はスポーツ整形外科、関節外科(特に肩関節)を中心に頑張っていきたいと思っております。いろいろとご迷惑をおかけすると思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



健診部副部長兼
循環器科副部長
鎌 田 弘 之

「予防医学に臨床家のノウハウをこめたい」
4月より健診部配属になりました。健診部は、赤十字社の常時業務である健康増進、疾患予防、苦痛除去のうち、前二者を業務の柱とする重要な部門であり責任の重さを感じております。これまで予防医学は集団へのアプローチで成果を挙げてまいりました。しかし、現在問題になっている生活習慣病には、個への対応が重要で、患者さんの医学的問題と個との折り合いを大切にする臨床家の立場で、健診を通じ『健やかさを求める方々』のお役に立ちたいと考えております。諸先生の御指導をよろしくお願いいたします。



整形外科
医 師
徳 永 高 也

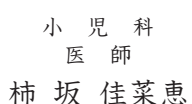
平成18年4月より整形外科に勤務しております。3月に一時休診の後、引き継ぎなく着任したこともあり、当初は慣れるまでに大変苦労しました。しかし、他科の先生方、さらには周辺地域の先生方との連携もスムーズにいき、ようやく流れが出来てきたように思います。今後は、自己のスキルアップを怠らぬよう向上心を持ちつつ、誠意をもって診療に取り組んでいこうと思います。どうぞ御指導宜しく願い致します。

＜ 出 身 ＞ 宮城県古川
平成7年 宮城県仙台第二高等学校卒
平成13年 岩手医科大学医学部卒
平成17年 岩手医科大学大学院医学研究科卒



外 科
副部長
富 澤 勇 貴

盛岡赤十字病院の外科へ4月より配属となりました。卒後7年目の修行中の身です。ハチ出身であり、獨協大学卒業後に岩手にJターンで戻ってきました。地域の拠点病院となる外科の一員として、広く外科一般を担当させていただくのと同時に、消化器外科と甲状腺外科の専門性も追求していきたいと考えています。地域の医療機関の皆様にはお世話になると思いますが、宜しくお願いいたします。



小 児 科
医 師
柿 坂 佳 菜 恵

平成18年4月より盛岡赤十字病院小児科に勤務しております。
患者様との一期一会、人と人との関わりを



大切に過ごしていきたいと思っております。
また、部長である高野先生のもと、日々刺激をうけながら充実した医師生活を送ることができ、感謝しております。
今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしく願い申し上げます。



皮 膚 科
医 師
呉 竹 昭 彦

平成14年4月に医師になり、2年間岩手医科大学皮膚科学講座に在籍した後、ハチ赤十字病院に2年間勤務。今年5月より当院に赴任してきました。今まで皮膚科は常勤がおらず週3回の外来診療のみ行っておりました。不慣れなところもあり、また一人体制ということもあり、しばらく皆様にご迷惑をおかけするかもしれませんが、週2回大学から外来診療に応援に来ていただいております、より良い医療を提供できるようがんばっておりますので、宜しくお願い申し上げます。
現在は毎日の外来診療だけでなく入院診療も行っております。



消化器科
医 師
片 岡 晃 二 郎

平成18年4月から盛岡赤十字病院消化器科で勤務させていただいております。医師としての自覚と責任を持ち、日々の診療に務めたいと思っております。まだまだ学ぶべきことが多く、皆様にはご迷惑をおかけするかと思いますが、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



呼 吸 器 科
医 師
宮 本 孝 行

平成18年4月より呼吸器科に勤務しております。呼吸器科は今年度よりアレルギー科部長の伊藤晴方先生も赴任され、より充実した診療ができる体制が整いました。私もその一翼を担いたいと考えております。患者さんのためになる医療を心がけ診療にあたりたいと思いますので皆様の御指導、御鞭撻よろしく願い致します。
出身地：茨城県日立市
趣 味：自動二輪車



総合内科副部長兼
健診部副部長
藤 澤 秀 仁

6月1日より盛岡赤十字病院総合内科に勤務しております。昭和51年岩手医大出身で、同大第一内科に入局し、消化器内科を中心に医療に携わって来ました。これまで数カ所の医療機関に勤務中には一般内科、老人医療等も経験しました。これまでの経験を生かし地域医療のため、少しでも貢献できればと考えております。
当院着任以来、電子カルテも初めてで、まだまだ不慣れな事が多く、院内外の先生方にはご迷惑をかけていると思いますが、宜しくお願いいたします。